

# 同窓会報

## 同窓会長挨拶



同窓会長  
西山 直司

同窓会会員の皆様には、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。日頃は同窓会活動にご理解とご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、私は去る8月に行われた総会で同窓会長の重責を拝命する事になりました。粕谷前会長を始め、歴代の会長の錚々たる列に繋がるにはあまりに軽輩である事を恥じるばかりです。自分なりに微力ながら精進して参りたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いします。

昨今は新型コロナウイルスの影響で、学校活動、同窓会活動とも著しく影響を受けております。50周年記念事業の一環で始まったオランダ王国・ウエラントカレッジとの姉妹校派遣事業は、2年続けて休止状況となっております。大変残念な事態ですが、1日も早い再開ができる事を切に希望しております。また予定されていた生徒や希望を持っていた生徒の方には申し訳ない気持ちで一杯です。私は学生当時、愛知県による農業高校生ブラジル派遣に行かせて頂きました。その時のインパクトは大変大きな物がありました。残念ながら行けなかった方々は、様々な機会をとらえて挑戦して頂きたいと考えております。

また70周年事業もコロナ禍で、時期が遅れ、皆様にも大変ご心配をお掛けしました。皆様のご協力で、何とか



発行  
愛知県立渥美農業高等学校同窓会事務局

TEL 0531-222-10406  
FAX 0531-222-16462

目録贈呈式を開催する事ができ、国際交流事業と部活動の援助をする事ができました。後輩の学生生活に、役立てて頂ければ嬉しく思います。ひとえに皆様のお陰と感謝しております。

渥美農高は昭和26年に、地域農業者の育成を目的に当時渥美郡十一ヶ町村(現在の田原市と豊橋市の一部)の請願によって設立されました。今農業を取り巻く状況は、大きな可能性を秘め、飛躍ができる状況になって来ました。そこでは、ますます農業者の資質が求められています。渥美農高の果たす役割はますます重要になって来たと感じます。

同窓会としても後進農業者の育成に何ができるか考えて参りたいと考えております。皆様のご意見を是非お寄せ下さい。最後に渥美農高の益々の躍進を祈念して、挨拶とさせていただきます。

## 校長挨拶



校長  
鈴木 修市

同窓会会員の皆様には、ますますご健勝でご活躍のこととお喜び申し上げます。

日頃は、母校の教育活動にご理解と多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。私自身、教頭として平成30年度に赴任し、校長として本年度1年目を迎えます。赴任し、戸惑いながらも同窓生の皆様、地域の皆様の温かいお力添えをいただきながら、校長

としての責務を果たしているところです。さて、1年前、2020年の新年に、昨年のことを、だれが想像できたでしょうか。

2020年の東京オリンピック開催に胸を躍らせていた人も多かったと思います。それが、新型コロナウイルス感染症が、瞬間に世界中に広がり、未だ猛威を振るっています。思い起こせば、学校は3月より臨時休校、4月より緊急事態宣言が発令されました。そして、オリンピックが今年に延期になり、インターハイや夏の甲子園大会などあらゆるスポーツや文化行事が中止となってしまいました。生徒にとっては、本当に苦しく、やるせない思いをした年であり、人生において、決して忘れることのない年であったことと思います。そして、コロナウイルスの猛威は現時点でも引き続き予断を許せない状況です。

この状況の中、本校は、昨年度創立70周年という節目を迎え、新たな一歩を踏み出しました。本校を巣立っていった同窓生は、1万人を超え、地域の農業、その他の産業を支え、地域の自治、文化、スポーツの振興に大きく貢献し活躍しています。本校が、歴史を刻むことができたのは、生徒、保護者、同窓生、地域の方々のご理解とご協力、ご支援のおかげであると思っております。本校の良き伝統を継承していくために、「感謝の心」を大切に、教育活動に邁進していくことが必要であると考えます。経営の神様といわれるパナソニック株式会社を築き上げた松下幸之助氏が「感謝の心を忘れてはいけない」、「感謝の心があつてはじめて、人に対する謙虚さ、生きる喜びも生まれてくる。どの時代にも普遍的に大事なこと」と言っています。「感謝の心」というのは、松下氏にとつて、経営の根幹といっても過言でないのかもしれない。含蓄のある言葉です。どんなときでも生徒、教職員がお互いに「感謝」の気持ちをもち、人を強く成長させ、学校を発展させることにつながるものと確信します。これを踏まえ、今後、地域の農業高校としての実績、活発な部活動、農業クラブ活動、学校行事等を維持、発展させ、「農高」の魅力さをさらに高めていくよう、教育活動に尽力していく所存です。

おわりになりますが、本校同窓会の益々の発展と会員の皆様方のご活躍、ご健勝を祈念しますと同時に、これからも母校の教育活動への物心両面からのさらなるご支援、ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

## 活躍する部活動

## パソコン部 平岩 裕太

僕たちは、日本語ワープロ検定や情報処理検定などの資格取得と、全国パソコン技能競技大会ならびに農業クラブ情報処理競技会での上位入賞を目標に活動しています。現在、パソコン部の部員数は、1年生9名、2年生3名の計12名です。

主な活動内容は、日本語や英文を10分間で何文字打てるかの計測、ワープロソフトを使用した文書作成練習、表計算ソフトを使用したデータ処理練習などです。平日は毎日、朝練と午後練があり、土曜日も午前中の練習があります。文化系の部活ですが、運動部並みの練習量です。

私たちが上位入賞を目指している全国パソコン技能競技大会は日本語ワープロ検定や情報処理検定の1級に合格した人しか出場できません。8月の全国大会が近づくに連れ練習時間も長くなりました。日々練習する中で新たな課題を見つけ、各々がその課題を改善しようと試行錯誤を繰り返し努力しました。私は今年が初めての出場だったので、とても緊張しました。本番会場で練習をしているときは、他の学校の意識の高さに圧倒され、会場の雰囲気にも飲み込まれそうでした。しかし、本番では、自分たちが積んできた練習を思い出し、冷静に的確にキーボードを打ち込みました。その結果、情報処理技能(表計算ソフトを使用したデータ処理)の部で団体2位という結果を残すことができました。しかし、良い結果だったからといって、傲慢にならず、キーボードのキーを見ないで、指先の感覚だけを頼りにキーを打てるようになった時の喜びを忘れないように練習を続けたいと思います。

私たちのもうひとつの目標である、愛知県学校農業ク

ラブの農業情報処理競技会では、今年も最優秀賞を獲得し、10連覇を達成しました。今後も最優秀賞を獲り続けることができるように練習に励みたいと思います。

自分は、パソコン部を愛しています。教えてくれた先輩方には感謝の気持ちでいっぱいです。教えていただいた僕たちは、今は教える立場に変わっています。先輩方が築いて下さった伝統を重んじ、次の世代に伝えていけるように、これからも頑張ります。

## 陸上競技部 鷲岡 謙

陸上競技部は、3年生16名・2年生18名・1年生20名の54名で活動しています。競技力の向上だけでなく、人として成長し、応援してもらえる部活動、部員になってほしいと考え顧問一同日々の指導にあたっております。今年度は同窓会の皆様からスピンバイクを寄付していただき、活動の幅を広げることができました。本当にありがたいです。また、8年ぶりに愛知県高校駅伝にも出場し、渥美農業高校陸上部の伝統である駅伝を復活することができました。今後も、地域の皆様から愛される陸上競技部を目指して日々努力を続けていきます。今回は、今年度東海・全国大会に出場した選手の言葉を部活動の紹介に変えさせていただきます。

『東海総体・U20日本陸上競技選手権に出場して』3年C組 鷲岡謙  
私は中学生の頃から、800mを専門とし陸上競技に取り組んできました。今年は、入学してから目標としていた、東海大会、全国大会出場を果たすことができました。

5月に行われた愛知県高校総体で6位に入賞し、東海大会出場を決めました。昨年も愛知県新人体育大会で入賞していましたが、新型コロナウイルスの影響で大会が

中止となり、私にとっては初めての東海大会への挑戦でした。インターハイ出場を目指し、大会に臨みましたが、初めての大会という緊張とどうしてもインターハイに行きたいという思いが空回りしてか、予選から「自分の走り」をすることができませんでした。結果は、決勝まで進んだものの、ラスト200mで集団から遅れてしまい、8位という結果でインターハイ出場を逃してしまいました。レース後に、三重まで付き添いをしてくれた仲間の顔を見たら悔しさがこみあげてきて泣いてしまいました。

その悔しいレースから1週間後にU20日本選手権に出場しました。この大会は標準記録を突破すると出場することのできる大会で、主な選手層は大学1年生と高校3年生です。競技レベルの高い選手と走れるレースに眠れなくなるくらい、わくわくしていました。会場では、オリンピック選手の選考会となる『日本選手権』も同時開催されており、日本の陸上界で最高峰の競技会を見ることができました。そして、目の前でオリンピック出場が決まる瞬間を見ることができ、本当に沢山の良い刺激をもらいました。自分のレースも頑張ろうそんな意欲がさらわいてきました。レースの結果は、満足のできるものではありませんでしたが、純粋に走ることを楽しめました。

高校の部活動で、継続することの大切さ、努力することの大切さを学びました。努力を続けることで、目標を達成することができると実感しました。東海総体、U20に出場し、本当に良い経験をすることができました。ここで得た経験を活かし、またこの悔しさを胸に、全国の舞台で決勝に進出することを目指して大学でも競技を続けます。

■陸上部

○第75回愛知県高等学校総合体育大会陸上競技大会 5月22日  
岡崎龍北スタジアム

男子 800m 3C 鷺岡 謙  
準決勝 2組4着 1分52秒44 U20日本選手権標準記録突破  
決勝 6位 1分53秒23 東海高等学校総合体育大会出場  
○第37回東三河陸上競技選手権大会 6月5日～6日  
豊橋市陸上競技場  
男子 800m 3C 鷺岡 謙 優勝 1分53秒64  
※大会新記録

砲丸投 1500m 3C 鷺岡 謙 優勝 4分00秒29

女子 円盤投 2D 中川 璃乙 2位 21m19

やり投 3C 森下 汐里 2位 27m78

○第68回東海高等学校総合体育大会 6月19日  
三重交通Gスポーツの杜三重

男子 800m 3C 鷺岡 謙 8位 1分57秒74

○第37回U20日本陸上競技選手権大会 6月26日  
ヤンマースタジアム長居

男子 800m 3C 鷺岡 謙 予選1組5着 1分53秒87

○第23回東三河高等学校1年生陸上競技大会7月23日  
豊川市陸上競技場

1年生男子 800m 1A 前田 優樹 3位 2分09秒25

砲丸投 1C 神谷 孝弘 2位 9m29

1B 早川 暢紀 3位 9m16

円盤投 1C 神谷 孝弘 優勝 22m81

1年生女子 やり投 1C 皿井 りん 3位 28m92

○令和3年度愛知県高等学校新人体育大会東三河予選会  
9月4日～5日

男子 4x400mR 7位 3分44秒25

1A 鈴木 雅隆 1A 前田 優樹 1C 船水 優利

1C 鈴木 治人 2C 川崎 真太郎 2C 木下 昂

走幅跳 2A 高橋 寛太 6位 5m89

やり投 2B 彦坂 愛斗 2位 42m10

円盤投 2A 今泉 陸夢 7位 25m85

女子 やり投 1C 皿井 りん 4位 30m75

円盤投 2D 中川 璃乙 2位 21m23

円盤投 3位 荒木 姫葉奈 3位 20m27

以上、愛知県高校新人体育大会出場

■バレーボール部(男子)

○【東三大会】

令和3年度愛知県高等学校総合体育大会バレーボール競技  
東三河支部予選会 4月24日 会場：豊橋工科高校

渥美農業 2-0 御津

渥美農業 2-0 桜丘

4月25日 会場：豊橋中央高校

渥美農業 0-2 豊橋中央

渥美農業 2-1 豊川

○【県大会】

第75回愛知県高等学校総合体育大会バレーボール競技の部

(男子) 愛知県予選会(兼全国高等学校総合体育大会兼中部総

合兼東海高等学校総合体育大会)

5月15日 会場：豊橋市総合体育館

渥美農業 2-0 一宮工科(棄権)

渥美農業 0-2 愛工大名電

○【東三大会】

令和3年度愛知県高等学校バレーボール選手権大会

東三河支部予選会

7月17日 会場：小坂井高校

渥美農業 2-0 豊川工科

渥美農業 2-1 桜丘

7月18日 会場：豊橋中央高校

渥美農業 2-0 成章

渥美農業 0-2 豊橋中央

○【県大会】

令和3年度愛知県高等学校バレーボール選手権大会(男子)

8月6日 会場：稲永スポーツセンター

渥美農業 1-2 栄徳

■バレーボール部(女子)

令和3年度愛知県高等学校バレーボール選手権大会

東三河支部予選会

7月17日(土) 豊橋西高校

第1回戦 本校-豊橋東高校

1セット 20-25

2セット 13-25

○令和3年度 第74回 全日本バレーボール高等学校選手権大会  
東三河支部予選会

10月16日(土) 豊丘高校

第1回戦 本校-豊橋工科高校

1セット 26-24

2セット 18-25

3セット 8-15

○第20回 渥美半島カップバレーボール大会

11月14日(日) 豊橋商業高校

第1試合 本校-成章高校

0-2

第2試合 本校-時習館高校

0-2

第3試合 本校-豊橋南高校

1-2

本校成績 第6位

■バスケットボール部

○第75回愛知県高等学校総合体育大会バスケットボール競技

東三河支部予選会

本校 vs 時習館

64 vs 95

○令和3年度東三河支部高等学校バスケットボール競技夏季選手権大会

1回戦

本校 vs 小坂井

62 vs 66

○2021 ALL AICHI CHAMPIONSHIP 2021

東三河第1次トーナメント

第1回戦

本校 vs 豊川

88 vs 68

決勝戦

本校 vs 豊川工科

129 vs 92

第1ブロック優勝 東三河第1シードで県大会へ

○ALL AICHI CHAMPIONSHIP 2021

県2次トーナメント

第2回戦

本校 vs 名古屋市立工業  
53 vs 70

ソフトテニス部(女子)

7月10日(土)

令和3年度国民体育大会ソフトテニス競技東三河予選会 出場  
7月17日(土)  
令和3年度全三河高等学校ソフトテニス競技東三河予選会 出場  
11月7日(日)  
令和3年度東三河高等学校ソフトテニス競技学年別大会 出場

野球部

第103回全国高等学校野球選手権大会愛知大会  
7月10日 豊橋市民球場 本校 4-8 時習館

令和3年度 秋季東三河高等学校野球大会  
8月11日 滝頭球場 本校 8-12 国府  
8月13日 豊橋市営球場 本校 5-12 時習館  
8月21日 新城市営球場 本校 3-10 豊橋中央  
8月23日 新城市営球場 本校 7-1 有教館

剣道部

高校総体東三河剣道予選会(団体)(5月8日)  
本校 1-3 小坂井  
本校 4-0 蒲郡東

東三河高校新人体育大会(11月13日)  
2D 松岡 彩芽 2回戦進出

卓球部

令和3年度愛知県高等学校総合体育大会卓球競技東三河支部予選会(令和3年5月1日、3日、4日・豊川市総合体育館)  
女子学校対抗 第6位  
出場選手 中川瑞希 鈴木まな 田中凜華 本田怜菜  
畑林鈴奈 山内真那 青木千紘 鈴木玲鳳

男子シングルス ベスト36 伊藤雄樹 牧野右京  
男子ダブルス 第7位 伊藤雄樹・恒吉一輝  
ベスト18 牧野右京・山本翔夢

女子シングルス 第15位 中川瑞希

第41回ニッタク杯三遠卓球大会(令和3年5月29日(土)・豊橋市総合体育館)

男子3シングルス

第3位 渥美農高A 園部正弥 彦坂優 牧野友飛  
ベスト8 渥美農高B 牧野右京 小久保大和 渡邊颯音  
ベスト11 渥美農高D 小林文羽 住吉純平 鈴木空  
女子3シングルス

準優勝 渥美農高A 田中凜華 本田怜菜 畑林鈴奈

令和3年度国民体育大会卓球競技(少年の部)東三河支部予選会(令和3年6月14日(日)・豊川市総合体育館)

男子シングルス

予選通過者 小久保大和 牧野友飛  
15位 園部正弥  
ベスト64 田中仁都 小林文羽 湖口創太 渡邊颯音  
女子シングルス

予選通過者 田中凜華  
ベスト32 畑林鈴奈 山内真那 ※代表決定戦敗退

バドミントン部

令和3年度愛知県高等学校新人体育大会バドミントン競技三河支部予選会(令和3年9月11日~23日)  
男子(単) 寺澤 樟悟 ベスト16(県大会出場)  
楠田 史玖 ベスト32  
江崎 陸斗 ベスト64

男子(複) 楠田 史玖・寺澤 樟悟 ベスト32  
長澤 春樹・渡邊 陽太 ベスト64  
渡会 敦也・清田 光流 ベスト64

女子(単) 中村 早希 ベスト64

令和3年度田原市民フェスティバルバドミントン大会(令和2年10月17日)  
男子中級 楠田 史玖・寺澤 樟悟 第4位

吹奏楽部

令和3年7月25日  
2021年度愛知県吹奏楽コンクール東三河地区大会 銅賞

会場:豊川市文化会館

令和3年11月14日  
愛知県高等学校東三河地区演奏会  
会場:豊川市文化会館

パソコン部

日本情報処理検定協会主催 第35回全国パソコン技能競技大会  
期日 8月6日  
会場 名古屋市中企業振興会館(吹上ホール)  
成績 情報処理競技 団体2位

農業科3年 大羽 巧真

食品科学科3年 稲垣 輝生

食品科学科2年 河邊 湊斗

食品科学科2年 平岩 裕太

日本語スピード競技 佳良賞 食品科学科3年 亀田 銀志

英文スピード競技 佳良賞 食品科学科3年 高田 新ノ介

愛知県学校農業クラブ連盟主催 農業情報処理競技会  
期日 令和3年8月19日

会場 渥美農業高等学校(各校開催)

成績 最優秀 食品科学科3年 稲垣 輝生  
優秀 食品科学科2年 河邊 湊斗

農業クラブ  
6月15日  
愛知県学校農業クラブ連盟 プロジェクト発表会

7月13日 愛知県学校農業クラブ連盟 意見発表会  
分野I類 優秀 藤井 琴未  
分野II類 優秀 藤井 椋也  
分野III類 優秀 彦坂 宙

8月19日 愛知県学校農業クラブ連盟 農業情報処理競技会  
最優秀 稲垣 輝生  
優秀 河邊 湊斗

10月26日 第72回日本学校農業クラブ全国大会 令和3年度  
兵庫大会  
農業鑑定競技会  
分野農業 優秀 村上 すず  
分野食品 優秀 及森 翔太